

子どもから大人まで みんな楽しい音楽フェス、あすなろで初開催！

世界の音楽の魅力満載！ みんなで創る感動の音楽空間♪

UMFの特長

- ♪ お馴染みのアニメ映画の音楽をはじめ、第1部では“タンゴ”の世界的な名曲を中心に、第2部ではクラシックの名曲からポップスまで、世界中に広がって親しまれている音楽の数々をお贈りします。
- ♪ 現代の最新のテクノロジーを駆使した電子楽器から、アコースティックのギターや吹奏楽の管楽器や打楽器まで、多彩な楽器の音色や響きを楽しむことができます。
- ♪ おもに静岡県出身の新進気鋭のプロ・アーティストと、地域で活躍する学校の部活（吹奏楽部）をゲストに招き、それぞれの演奏とトークのほか、出演者による共演で構成するコンサート形式のフェスティバルです。

※ユニバーサルミュージックフェスティバル (UMF) の“ユニバーサル” (Universal) とは、「広く行われている」「共通の」「あまねく行き渡った」「全世界に通じる」などの意味を指し、世界中に広がっている音楽や楽器を中心に、ライブ演奏とナビゲーションと映像で構成する新しいカタチの音楽フェスティバルです。

ARTIST PROFILE



杉山 卓 accordion

静岡県出身。東京大学文学部卒。高校在学中に独学でアコーディオンを始め、第7回インターナショナルVアコーディオンコンテスト日本予選にて優秀賞を受賞。2012年にcobaが主宰する蛇腹楽器の祭典「Bellows Lovers Night」に初出演。以降さまざまなコンサートや「空中キャバレー（串田和美演出）」や「恋の骨折り損（河田園子演出）」といった舞台作品にも参加し演奏活動を広げている。2017年にはクラシックの大イベント「ラ・フォル・ジュルネ・ジャポニ」にロシアのウラル・フィルハーモニー管弦楽団のエキストラとして出演するなど、その技術が評価される一方で、ローランド社のデジタルアコーディオン「Vアコーディオン」のデモンストレーターも務めるなど、ジャンルに捉われない新しいアコーディオンの可能性を追求するプレーヤーとして注目されている。

《使用楽器》

Roland V-accordion

掛川西高校吹奏楽部



佐藤真澄先生の指導のもと、クラシック、ポップス、アンサンブルなど様々な分野の演奏に取り組んでいる。2016年8月の全国高等学校総合文化祭広島大会に出場。また、2017年秋には4年連続日本管楽合奏コンテスト全国大会に出場。毎年8月の全日本吹奏楽コンクールに向けて日々練習に励んでいる。毎年5月の定期演奏会でのステージをはじめとし、7月の野球応援、11月の特別支援学校へのボランティアと訪問演奏、12月のクリスマスコンサート、3月のにしかぜコンサートなど様々な活動に取り組んでいる。

年3回恒例
ファミリーコンサートの舞台
あすなろに
吹奏楽団が登場！



柳生 俊彦 guitar

1984年8月8日生まれ。岡山県出身。ヤマハ音楽院に入学と同時に上京。梶原順、末原康志、高木哲也に師事。在学中からプロとして活動をスタート。アーティストのレコーディングやライブサポート、テレビ番組やテーマパークでの演奏、音楽大学や専門学校の講師など、様々な経験をし、現在に至る。2016年8月にオリジナルアルバム“柳生ギター”をリリースし、ソロアーティストとしても精力的に活動している。

制作参加：地域部活・文化創造部とは？

地域部活 “音楽 × 演劇 × 放送” 文化創造部

主催：ふじのくに文教創造ネットワーク
共催：静岡県文化プログラム推進委員会



いま学校の部活動の在り方の見直しが進む中、多様な文化芸術を体験可能な新しい選択肢を提供する形をもって、全国に先駆けて本年度より創部し活動を開始した、学校の外で行う文化系の部活（地域部活）です。

地域部活 WEB サイト QRコード →



静岡県文化プログラム

2017

静岡県では「地域とアートが共鳴する」をテーマに、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて文化プログラムを推進しています。2017年、ふじのくに文教創造ネットワークが提案した企画『新時代の課外活動への挑戦！』（地域部活）が、当プログラムの一つに採択されました。

会場へのアクセス

静岡県総合教育センター (あすなろ)

掛川市富部456



(写真左側が管理研修棟、右側が講堂)

▼ 天竜浜名湖鉄道
「いこいの広場」駅から徒歩8分

